

5. 手作り紙芝居を高齢者、障害者、子供達に実演する

グループ名 手作り紙芝居「カシオペア」
代表 瀬尾 弘子
メンバー 貝沼満洲雄 小瀬 功 菅沼ヨシ 高橋由雄 藤原喜代造
細川 満 南山茂男 全員8名(70歳以上)



平成 25 年 9 月 24 日撮影

① 活動の目的

カシオペアのメンバーは埼玉県の「いきがい大学」の卒業生である。「いきがい大学」は60歳以上の学習の場として開校され、設立目的は社会の変化に対応できる能力を身につけ、社会参加によるいきがいを高め、地域社会のリーダーとして活躍してもらうことである。

これを受けて、手作り紙芝居「カシオペア」は会員相互の親睦と教養を高めると共に紙芝居の制作および実演技能の向上を図り、紙芝居により地域社会に貢献することを目的としている。

② 活動概要 (平成 24 年 11 月 1 日～平成 25 年 10 月 31 日)

②-1 紙芝居の実演実績 手作り紙芝居「カシオペア」を結成しボランティアを始めて10年目に入り、大同生命に報告するまえまでに109回の実演をしてきたが、今回活動助成金を戴いてから1年間で24回の実演を行い、累計で133回となった。

NO	実施日	実施場所	観客数	行事名	実演者
	実施状況				
1	24.11.4	県活動センターセミナー室	250	いきいきフェスティバル	6
	午前10時から16時まで観客が集まる毎に実施、20作実演。親子の参加が多かった。				
2	24.11.13	久喜の里	60	養護老人施設慰問	4
	午後2時より約1時間3作実演、東京大空襲は老人には大好評、昔を思い出したようだ。				
3	24.11.15	ろりぽっぷ幼稚園	180	園児保育支援	4
	午前10時半から年少・年中・年長の3組に分かれ2作ずつ実演、子供からパワーをもらう				
4	24.11.15	あたご児童クラブ	40	学童保育	2
	鴻巣市の学童クラブで実演、元気で歌の入った紙芝居で盛り上がる。				
5	24.12.3	杉戸白百合幼稚園	360	園児保育支援	3
	午前10時から年少・年中・年長に分かれ2作ずつ実演した。礼儀正しい子供達であった				
6	24.12.10	宮代保育園	80	園児保育支援	3
	午前10時から保育園児80人全員を対象に3作実演、参加型の紙芝居で盛り上がる。				
7	24.12.14	まきば園	90	養護老人施設慰問	3
	午後2時より約1時間3作実演、新入居者が興味を示し鑑賞してくれた。				
8	24.12.20	国納保育園	100	園児保育支援	3
	午前10時から園児全員を対象に4作実演、3歳未満の小児には難しいようだ				
9	24.12.26	北本中丸学童保育	40	学童保育支援	2
	3作を実演、歌の紙芝居で盛り上がる。お礼にAKB48の歌と踊りを披露してもらう。				
10	25.1.7	鴻巣中央児童保育室	50	学童保育支援	2
	小学3年未満の学童の好きな虫の紙芝居と歌で盛り上がる。				
11	25.1.23	六花	32	養護老人施設慰問	3
	東京大空襲の紙芝居で高齢者が昔を思い出して感激していた。				
12	25.3.26	鴻巣神明学童保育	40	学童保育	4
	元気な小学生にパワーをもらった。再度の実演を懇願された				
13	25.5.14	久喜の里	50	養護老人施設慰問	4
	年に2～3回実演をしているが、参加型の紙芝居は脳の活性化に良いようである				
14	25.6.12	まきば園	90	養護老人施設慰問	4
	この老人施設はグループ発足時からのお客であるが、毎回歓迎していただいている。				
15	25.6.15	蓮田コミュニティーセンター	30	親子交流会	4
	伊奈学園の後輩からの依頼であったが、親子で喜んでもらった。				

NO	実施日	実施場所	観客数	行事名	実演者
	実施状況				
16	25.6.22	北本中央公民館	40	北本子供劇場	4
	公民館主催「子供劇場」317回目の公演に当たり親子ずれに喜んでもらった。				
17	25.6.27	鴻巣コミュニティーセンター	100	高齢者の集い	4
	高齢者のグループの催事に実演させていただき、元気な年寄りの笑い声をいただいた。				
18	25.7.4	国納保育園	100	園児保育支援	4
	園児全員を対象に3作実演したが、園児の反応は上々であった。				
19	25.7.10	ろりぼっぷ幼稚園	180	園児保育支援	4
	年少、年中、年長と2作ずつ実演した。いつもながら積極的な子供たちであった。				
20	25.7.17	宮代保育園	80	園児保育支援	3
	園児全員を対象に4作実演したが、子供は元気でいつもながら、喜んでもらった。				
21	25.8.26	北本北学童保育	30	学童保育支援	1
	昔話のグループと共催で行い、「動物のど自慢」の紙芝居で会場を盛りあげた。				
22	25.9.10	鴻巣たんぼぼ翔裕園	35	養護老人施設慰問	1
	夏休み中に、近くの老人施設の依頼で民話と共催で実施し、喜んでもらった。				
23	25.10.18	白百合幼稚園	210	園児保育支援	3
	年少、年中の2組に実演した。いつもながら礼儀正しい子供達から元気をもらった。				
	25.10.20	上尾丸山公園		上尾ふれあい広場	(5)
	雨天のため中止になった。				
24	25.10.30	県活セミナー2	35	第24期福祉環境科	8
	いきがい大学の学生に「カシオペア」のボランティアの実績を紹介した。				

②-2 手作り紙芝居の作成実績 今回の助成金を受ける前までに、41作品を作り、この1年間で全員1作完成を目標としたが、5作を完成させ、あとは、未完成である。

- (1) このスポーツはなんでしょう(作:貝沼)——グラウンドの大きさとボウルの大きさ、道具をヒントに競技の名前を当ててもらおう紙芝居。
- (2) 稚ご岩、お唐さま由来(作:小瀬)——岐阜の田舎に伝わる昔話を紙芝居にした。
- (3) ハッピー物語「新:青春の巻」(作:小瀬)——ハッピーという小瀬家の犬が東日本大震災にボランティアとして参加し活躍し、花嫁を射止めた話。
- (4) おとぎ話のその後(作:瀬尾)——シンデレラや親指姫がいろいろ出て物語を展開する紙芝居
- (5) 動物のすばらしい能力(作:貝沼)——人間が持っていない動物の素晴らしい能力を言葉であらわし、その動物が何かをあてる紙芝居

③ 決算報告書

ボランティア会場までの交通費 (24回×4,200円)	100,800円
プロジェクター等を借りる交通費 (10回×1,600円×2往復)	32,000円
紙芝居製作費 (8作品×1,000円)	8,000円
合計	140,800円

④ 活動風景



学童保育の児達に実演



公園で身障者の集いに参加(手話の補助)



幼稚園で拡大映写実演



保育園で実演



子供会で実演



老人施設での実演